

令和4年度 第1回 学校法人木村学園 大阪電子専門学校
情報エンジニア科 学校関係者評価委員会

- 【開催日時】 令和4年8月5日(金) 14:40 ~ 15:40
【開催場所】 大阪電子専門学校 3階コワーキングスペース
(学外委員の皆様はZoomによる参加)

【出席者】

学校関係者評価委員 (五十音順・敬称略)
秋山 英作 大日通信工業株式会社
大音 和豊 モノプラス株式会社 (委員長)
小森望充 国立大学法人九州工業大学
吉田 剛 株式会社ベルチャイルド

学園教職員

木村 誠 学校長
上田 良和 教育改善ユニット・電気設備科班長
松本 哲也 教育改善ユニット班長・情報エンジニア科班長
小堀 亮也 情報エンジニア科主任
中本 智 就職指導ユニット主任
井上 雄太 議事録作成担当

- 【議案】
1. 新型コロナウイルスの感染状況と感染対策状況の報告
 2. 今年度の教育活動の中間報告
 3. 学生アンケート案について

【議事録】

1. 新型コロナウイルスの感染状況と感染対策状況の報告

・大阪でも新型コロナの感染が拡大している状況が続いており、本校でも感染者の報告が増えてきている。学生及び教職員の尽力の下、クラスターは発生せず、学内での感染拡大は防ぐことが出来ている。夏休み中の感染拡大も予想されるため、2学期の授業を円滑に進めるため、今後、オンライン授業実施の検討を行っていく。

2. 今年度の教育活動の中間報告

・留学生募集については、「日本語能力試験の『N2』相当の実力を条件とし、本校に入学できる」としている。現在は、留学生も日本人と同じ授業、カリキュラムを受けており、留学生の特別なコースなどはない状況になっている。このため、留学生からも、話す速度や語彙などについて配慮して欲しいとの声も挙がっており、こういった部分が学力に影響している可能性も考え、現在改善を進めている。6限目に日本語の授業を行っており、日本語能力試験の『N1』の取得を目指す授業になっている。既にN1を取得している学生の参加はまばらだが、N2からの上達を目指す学生は参加するように指導している。日本での就職を希望する留学生も多いため、日本語の学習の重要性を指導している。

・キャリアデザイン実習の授業を、1年生は週1時間、2年生は週2時間実施している。

1年生の段階では、どのような仕事があるのか、どのような資格が必要なのかなどを調べ、就職の目標を見つける活動を行っており、学年の終わりごろは、適性検査やSPIを一度、体験することで、今後の対応に繋げている。

・2年生の段階では、1年生の適性検査やSPIを通して見つけた、苦手な部分の対策を通して、筆記試験や適性検査、SPIの対策を行っている。また、面接の対策も併せて行っている。

・キャリアデザイン実習の中では、企業の方をお呼びしての説明会などは行っていない。就職課では、学内での説明会や講演会などを行ってもらっているが、今後、キャリアデザイン実習の授業の中で、企業説明会やOBによる講演会などを行えるよう、就職課とも相談していく。

3. 学生アンケート案について

・学生の放課後の過ごし方についてアルバイトの頻度や内容、学校外の時間は何をして過ごしているのかといった部分を聞き取れるようアンケート案に追加した。

・選挙の投票について、近年18歳から選挙権を持つことができるようになり、政治に対してどのくらい関心を持っているのかということを知るため、また選挙に行くきっかけになるよう項目に追加を行った。

・前回の会議でご意見を頂いていた就職先の希望分野について学生の意見をアンケートで調査できるよう反映して自由記述欄を追加するなど改善を行っている。

・アンケートの項目について、「30分の自宅学習を行っているか」という質問は、本来のカリキュラムであれば、1教科につき30分以上の自宅学習を求められるが、まずは家で学習する習慣を付けてほしいという点を含めて項目に含めている。

以上